

職辞総閣内林

? 誰てし果は相首総後

(東京廿一日) 政府は午後三時十分より閣議をこなし結果総辞職に決定し林首相は各閣僚の辞表を収めよとの旨を四時四十五分参内

天皇陛下に拝謁仰付けられ辭表を閣下に捧呈し何れの御沙汰ある迄政府を引見よとの優遇ある御説を拝し退席して御前を退下 西の閣議に臨み此の旨を報告したく成て以来四日、林内閣は終に瓦解した

▲林内閣は突如総辞職したのも天皇陛下に於て止り小ては直に湯沢内大臣を御座所に召され時司收拾に閣し御下閣議はさしおきの湯沢内府は西園寺公に御下閣ありて然るべき旨を臨察した 依て沖津座濱莊に辭表中の西園寺公に勅使御差遣の事と察せられる

不況は経済界の及ぶ所金銀界も葉果林三果とこと不復で政府安定が漸次に要望されてきたが最近の諸情勢は單に林内閣の総辞職決行のみでは政府不安の一端を意味せず其の勢を致す内閣の出現を求められ其の要望は達せられぬかとの懸念が、従つて政界としては依符或る種の氣運は免れず一日と遷に政府の眞実の安定によりて最近に於ける経済界の諸矛盾の一掃を熱望してゐる

結核蔵相談

(東京廿一日) 総辞職の日は今日午前中の閣議では全閣出席 午後の臨時閣議では免れられたとの事 然し前々

明年予算編成方針

八大政策具在に重点を置く

(東京廿九日) 大蔵省では明年度予算編成に際する根本方針を決定するに先立ち、根柢を固めて審議する事とあり、本年は特別国会召集の關係とあり又特に物價騰貴の趨勢に鑑み、物資供給に關する予算の見積りを行ふ必要とあるの事、特に前年より予算編成期を速めて、出来る限り六月上旬中の閣議に於て明年度予算編成方針を決定したい意向を有してゐる

而して来週より開催される大蔵省に於ては、公債償還の限額、国防計画の將來、物價騰貴の趨勢、税制整理の範圍等に關し意見の交換を行ふ筈とあるが、その結果決定するべき明年度予算編成方針の大綱は左の如きものと見られてゐる

一 明年度予算に於ては国防の充実、強めとし所請八大政策の具現、公債償還方針に拘泥しないが此が消化力の源動に考慮を拂ふ増税は本年度以下に行はぬが中央地方を通する税制の根本的整理を爲す

一 一般会計と特別会計との關係を固る

一 各省に於て專めて計費節約を図る

▲物産案件の成行き(東京廿八日) 物産案件に對する支那側の共同調査問題に就て南政府は國家機關に對する侮蔑であり領事裁判権を侵害する事件に共同調査の必要は少しと云い支那側から正直調査すれば四海で解決する事であると述べた方針である

元形方面では林内閣総辞職の事柄に對し後援者には莫く華西一致強力内閣を組織し陸海軍を打倒し得る人物を推すべしとする空氣濃厚で目下有力候補者左の如し

近衛貴族院議長 平沼修監院議長
長 前首相田山弘毅 南朝辭院議長
大角、永野、海軍大將 河合
本庄、西園寺大將 林權助男 水野瀧太郎

林首相の意見

(東京廿一日) 三時五十分より臨時閣議をこなし林首相はより次の辭表を閣下に捧呈し、総辞職執行後の時局に際して私の心算は五月三日の聲明に盡きてゐる、國家総意政策の樹立に努め、あるのであるが、只過激の解散案に關し衆議院の一部との間に一種の行刺りを生じた事は甚に遺憾とする所であつてその公明なる理由は自ら天下

政界一般比較的冷靜

林内閣総辞職は不可避の運命にあるとの見方が多かつた政界一般は比較的冷靜な態度で此を迎へてゐるが、後編内閣の首班に誰が推せられるかに對しては従来の如く一一般と異なり、此をよめてゐる、即ち最近の政界

平沼修監院議長の動向

(東京廿一日) 昨日午前三時、西へ編の私邸に林首相の訪問を受け平沼は、後援者班に關する御下閣を申し御前を退出された湯沢内府の訪問は午後五時五分に定り重

KEROFIX
DEL SR. ALEMAN (MARTIN)
M. SEITZ & Cia
EXPOSICIÓN Y VENT TALLERES
DEFENSA 321 CHARCAS 4511
U.T. 33-AV-1529 U.T. 71-9998

フランチャイズ カルテラ
用のケマドール スチケロ
セン製作用販売修繕取付
交換價引受け
当方はカーサ、ホルワン、
に備へていた御馴染みリ
ド、ツッ入る日本人諸君間
に數多の顧客を有し、社
事は入念迅速、電話で御
一方決り至急參上致し

西和辞典、村田玄忠
其他國語辞典、漢語各種
原商店
Belgarno 1490
U.T. 38-Mayo-2438

懸賞當選讀物

僕に百万バ當つたら

宮本肇

2

如何に躍進日本と云ふも長もあれ

は短もあろう。国民性からい

へは愛と親切は日本人の華

て礼儀にも厚いといはれ

て居り、又敬神愛國の

崇高の觀念と祖先を敬

ぶ徳は否認の出来ぬ

長である。然し死者は

對する礼は当國人が上

で我が國人の愚いて學

ねばならぬ長である。例

に述べた死者に脱帽の礼を

て敬意を表することや又、墓詣

の時に墓に墓地の境内に入れ

らぬか、眠りて居ることは一

般の國民常識に於てある。

それから我國の政治の腐敗、學

術の進歩、軍紀の整然及び警察

力の完備などが固に着き易い長所

であらう。敦厚質素の國民の動機

を修めそれが原動力となつて今

日、旺盛なる生産品なども又教

育の美がある。百花競ひ咲く如

の美がある。百花競ひ咲く如

の美がある。百花競ひ咲く如

の美がある。百花競ひ咲く如

の美がある。百花競ひ咲く如

の美がある。百花競ひ咲く如

の美がある。百花競ひ咲く如

の美がある。百花競ひ咲く如

の美がある。百花競ひ咲く如

の美がある。百花競ひ咲く如

の美がある。百花競ひ咲く如

の美がある。百花競ひ咲く如

の美がある。百花競ひ咲く如

に白雲が海に、山を飾る紅葉の錦

一面の稲田、冬は山野を真白に埋

める銀世界、四時に妙なる自然の

美が絶へない。當國の如く四時の

変化の少い風景は比べて美の國

の名を恥かしめたいであらう。

「衣食住」の文化は何んといつて

も相当大なる遜色がある。日本着

は正しく着て居れば悪くはない。

都會は兎も角片州では「衣」は膝に

至り袖腕に至るはまたしも素足で

向腰をむき出し甚だしきは婦人が

上半身を裸にして乳房を出して

居り、男は裸一つであるのは文明

の風紀でない。「食」は栄養價値

があり各自の嗜好に適しておれば

優秀の批判をする必要はないが生

して膳に向つて箸で食ふ格好が変

に見えるであらう。只だ、一日三回

余り変化配合のよい日本食は胃腸

病者が多い一つの原因であるとい

家は申して居る。「住」は大層から見

て我國の文化的短所である。外観は

原始的で詩的情趣があるが如何ん

せん建築材料が木材にして火災風

害及び被害の避け難きこと。尚

は設備の悪い便所に悪臭を放つ人

糞を認め、更にそれを肥料とする

成程肥料としての價値はあつても

衛生的でない。日本人に衛生虫の

保有者と腸胃扶助の如き伝染病者

の多いのは其れが原因である。

これも國家の短所である。斯の如く

我國の衣食住はまた文化的短所で

ある。

然し聖恩無窮の皇居を拝した感

激と、自分も慈母兄弟を親戚及び知

己に逢ふた喜び、尚ほ躍進途上の

祖國の金銀を見た嬉しさを永久の

記念として懐しい祖國を去り、西

が牙の祖國に帰り着けば第一の

希望は達せられた事である。

第二の希望は自分の住む家を買

ふことである。現在借家に住み何

時も家賃支拂の苦痛と流転の生活

を繰り返して居る。夫れで家賃を

美に極むる家は欲せざるも住み心

地がよく衛生的であらば其れで結

核である。

第三が新聞社の建設は核助さす

ることである。邦人社会を啓蒙し

善導するは内容外観兼備の権威

ある新聞紙の力に依つたわけであら

う。これは云ふまでもない。然るに現

在六十の同胞は對し既に三新聞社

があるといふも一つとして理想的の

ものがあつて居る。甚だ遺憾である。

一番長い歴史をもつて居る新聞紙

がある。邦人社会の親善融和と官

民の接近に尽したる思想はこれに

が日進規善を念とし何時も内容

の充実につとめ正義は則り破綻取

正の筆を執つて言論機関として

の實を挙げていることは何人

も否定の出来ぬ事実である。

眞に賞すべきであるが外観未だ貧

弱にして読者を魅惑する力に乏

しい。然し同紙の発表する所に上

れは近き將來に活字版に生れ代

はらへとして只今其準備中とのこ

とである。其本分を助長する目的

核助を致したい。

なまなく外観の整ふた新聞紙が

あるが内容虚にして取るべきもの

がない。只だ單なる通信記事の報

導の傍ら広告屋の形相を現はし、

常に権勢の前に跪き黄金の前は

誦らう其の醜の大にして邦人社会

の利する所甚だ微である。然し過

去は致し方がない。猛省一變して

新聞社としての人格を高め剛健質

実ある新聞紙に急いで改進して自

分にも核助せせて貰ひたい。一番年

の若い新聞紙があるが内容外観共

に見るべきものなく、其の主義主

張又奈辺にあるか特色未だ明か

でない。

新聞事業の經營は他の事業と違

つて情実や感情は扱はれ只其れ

を食ひ物にせぬが為めのみでは在

留民の負擔を徒らに重くし、尚ほ

新聞同業者間の葛藤を増すはか

りて何等得る所があらう。自

分の望む所は前者と同様である。

(次号完結)

日本のレコード特約販賣

コロムビア・ビクター・カポル

社の最新盤連着、御一報次々奉

好みの御註文は應じます

市力カセロウス街一五八三

(〇・T・三三一九八七二)

藏田書店

「市からコルドバへ フスト大統領に随ふ 豪勢の大自動車行列 移動する道路会議」

市内からコルドバへ
フスト大統領に随ふ
豪勢の大自動車行列
移動する道路会議

移動する道路会議

社会党、政綱政策を確立

正副大統領候補はレベントとオルガス

社会党の政綱政策を確立
正副大統領候補はレベントとオルガス

本年度日亜貿易

輸出に日亜側入超増大

本年度日亜貿易
輸出に日亜側入超増大

ベドロカサル海軍少将 現役を退く

ベドロカサル海軍少将
現役を退く

ACADEMIA DE BAILES SARITA CANGALLO 1279

KEROFIX DEL SR. ALEMAN

日会演藝部の大拡充

年二三回本格的演藝会開催か

同胞おは芝居がお好き

日会の強化策と云ふても色々ある。十人十色。此際演藝部同好の士の一層の團結は、御面相も異つてゐる。御努力を以て本会の發展のため、御助力願ひたい。

この意味の希望を述べ、それより、東会者一同各自意見を交換した結果、大体たの如き具體的協議を遂げた。

これは、それは日会強化策として挙げられる諸々の中で、最も方法として採り入れられて、會員の増加を計らふにふさわしい。これは日会強化策の最良策か？ 日会者連が智恵をこめて、日会者へつた末、白羽の矢を立ち、これたのが、曰く演藝部の大拡充と、演藝部の大拡充と云ふ。昔は急がず、云々試してその演藝部の拡充に、来出すため、演藝部長の名によつて、新道同好の士の参加を求め、去る三十日、日会館内に於て、一回相談会が開かれた。

出席者は、演藝部長及び、府内片山、野員、はじめ、府内、義次、入、月、虎、夫、瀧、尾、重、登、星、吉、平、松、原、政、伊、藤、巖、徳、見、由、次、野、西、野、七、子、高、見、沢、佐、助、の、諸、氏、午後六時開会、先づ、演藝部より、「演藝会は、一級會員の慰安として、最も適當なるものなることは、従来この種の催物が、常に盛会ぶりしこ

総務、脚色及舞台監督、舞台装置衣裳道具、配役常は、適任を研究すること。

一大演藝会は、年二三回開催すること。

この日会演藝部員の制を中心に、飛入り演藝は、臨時に公募或は依頼すること。

向は、脚色は、進んで発表される。若てあるが、脚色監督は、高見沢、八月星の三人に決定。舞台装置は、徳見氏、衣裳道具は、瀧沢氏と各々決定。必要なる道具を購入整備し、八月廿九、三十、四日、五期、大演藝会を開催する予定に、来る十日午後八時、評議員一同、集會、脚本の決定及び、大体のプログラムを作成し、直ちに練習にとりかゝる。幸甚を協議。終つて、演藝部長より、晩餐の發應あり、午後九時、演藝会。

日本人花卉組合附屬

カネシヨシヨシ研究会創立發会式並に講演座談会開かる

既報、在日日本人花卉同業組合のカネシヨシヨシ研究会創立發会式並に講演座談会は、去る三十日午後二時、日会館二階に於て、牧野右内氏司會の下に、開催された。

先づ、カネシヨシヨシ研究会創立發会式より、始まり、牧野氏演説。次いで、創立委員の一人、ある安育健秀氏より、創立に至るまでの経過報告あり、本会は、独立したる協会

古豪有富君優勝

惜しや村山君長蛇を逸す 紅一臭、菊地夫人の参加

在日日本人青年会主催のピンポン大会は、予定の如く、去る三十日午後三時より、日会館に於て開催。古豪、新人、合せて廿二名(内三名は、一回戦不戦参加)殊に、左つた一名の婦人選手と、して、菊地善代治夫人の参加は、文字通り、紅一臭の観があつた。

東谷君の同會の姉により、大会を開始。古豪、新人、各々、熱戦を演じ、落着く者は、落着く者は、落つて、決勝戦は、安東商店員有富君と、本社社員

田川清氏の篤志

本紙、田川清氏、紀念号、紙上、に、精彩を添へた、題、貴論文、等、入選者、田川清氏は、本紙、賞金、五十、円、を、その、休、回、コス、キン、養、養、所、基金、の内、へ、寄附されること、あつた。

杉田、中、野、宮、の、五、氏、に、指名、組合員、を、以て、正、會員、と、し、其、外、に、賛、助、會、員、と、す。事、は、決定、會、の、任、事、と、して、講演會、座談會、品、評、會、新、品、種、の、試、作、發表、種、々の、研究、發表、新、品、種、の、入、等、を、行、ふ、こと、あつた。終つて、講演會、に入り、荒木、實、業、兩、氏、の、有益なる、講演、が、あり、終つて、茶、菓、を、喫、し、あ、ら、座談會、を、開、いて、午後、五、時、半、散、會、出席者、約、三十、名、あつた。

<p>日本座敷 建築 文化住宅 家具修繕その他 何卒御用命願ひます 大工指物師 山本 玄 No. 111 Tegal 4817 K. 5741 (Bima) 3150</p>	<p>父 楠福 恭知 親戚總代 楠福 恭善 全 小野 巖全通 全 我謝 孟盛 全 渡嘉敷 眞行 友人總代 興儀 滿盛 全 比嘉 滿盛</p>
---	--

歐洲政局の立役者

人民戦線の闘將

ブルム首相

人民戦線の希望を一身に集めてパリの一角から混沌の歐洲を睥睨してゐる男——それはレオン・ブルムである。今迄々たるフアツシヨの黒潮は民主主義の牙城佛國の壁に迫つて、國土を蹂躪せんとしてゐる。民主主義の旗を掲げるもの、ブルムも正に選ばれたその一人である。

ブルムはフアツシヨの嶺から救済の人民戦線の標語をその手に、社会黨(S.F.I.O.)黨主ブルムは押されて首相の椅子に就いたのである。

心持ち瘠形の哲学者の様な風貌眼鏡の底に光る睿智に輝いた眼は持する人に冷厳そのもの、鋭い感さ互へる。だが事實は至つて温容な、子供好きな、笑を愛する明朗な性格の持主なのである。

一八七二年の生れと云ふから日本流に数へて今年六十六才。父母はアルサスの出で、祖父はパリ・コシニエンの騎士である。ブルムの生れたのはパリであつたが生れ乍らにして祖父の革命的情熱を受けつてゐる上に、その幼年期を過して

ンガ、ホクシガは特に得意だ。ガツシリとした幅広の肩、耳の割に柔軟な身体のことなしは、全くスホーツで鍛へた賜物である。

愛情も頗る濃やかだ。若き細君(二度目の)との睦まじき仲は人も羨む程で、その愛情は犬猫、小鳥と家畜にまで及んでゐる。暇まゝあれば愛する運轉する小型自動車で郊外をドライブし自然の風光を樂しむ。だからパリの道路で彼の知らない道は一つもないといふ又彼が上等のブドウ酒を愛し、健康家である事もある。

かう書いて来ると、ブルムは万能選手である。学者であり、藝術家であり、社会運動家であり、一美非の打ち所のない紳士である。だが、この洗練された文化人には、借し事にはナイミツクを迫力といふものが欠けてゐる。

これは彼が余りに常識的である。彼は彼が余りに常識的である。彼は彼が余りに常識的である。

證左であるが、一九一九年ボルジエウイズム反対の組織者として名を成して以来彼の政治行動も第二インターの範疇を出ず、左翼から右翼まで絶えず攻撃的となつて来た。現在人民戦線内閣の首相でありながら、同じ戦線内の左翼からスペースイン問題等で常にストライキを以て脅かされ、鞭打たれてゐるのも彼が余りに常識的であるからであらう。中庸といふ事の中を幸いものはある。

「準備ラズプーチン暗殺する」この諜報が大戦当時英國に舞込んた時は流石の英國朝も騒然とした。次いでラズプーチン暗殺の陰謀にはホーアも関係がある。

かうした噂が何處からともなく燎原の火の如く傳はつたのはそれが何ら向かない事であつた。英國政府は狼狽した。何しろラズプーチンと云へば時の露園宮廷に陰謀を勢力を振ふ妖僧である。しかもホーアは当時キツチエナリ元帥が露國に派遣して居た英國軍事情報部長今の内相サミエール・サミエールである。同じ聯合軍の露園宮廷の聖職者暗殺に英國の官吏が関係したとあつては相済まぬ。段々調べて見ると全くの事實無根と判つた。だが事實なのは彼が情報部長たる英人中、この「聖魔」暗殺を一番に喚び出したのが彼と云ふ事であつた。それと彼がラズプーチン反対派と交友が深かつたこと、かつたに露園宮廷を生んだのであつた。露園革命後は大のソ聯嫌ひで自派露園人に対しては今日尚同僚者である。

彼は至つて旅行好き。殊に大陸の航路と云つては航空航路を兼ねて歐洲の空路は隈なく歴廻り

印度の陸路開設は夫妻相携へて初乗客として試乗したと云ふ御熱心振り。或は近東へ或は全印度の空の訪問など枚挙に遑がない。

彼の革新で戦後の英艦行界は軍事民間ともに一大變遷を遂げたといふ。次いで印度相、外相を歴任して去る二十九日内相の地位に就き現在では押しも押されぬ保守黨の長老株たることは人も知る通りだ。

今年五十八才。クエーカー主義に屬する田舎ある銀行家の家柄に生れたが、あつて人道家的な反面实际的で寡黙冷静。且果敢はその持前である。季節、馬術も一人前だ。テニスと来たらバルフォア卿以來選手権試合に出た最初の關係と云ふ腕前。特にスケートは大人と古と巻く程でその鮮やかなフイキア・スケートンゲ振りには思はず観衆が驚嘆の声を発する位だ。

寡言実行の切札者

ホーア現英内相

ALMACEN NISHISAKA

製造販売

日本食料品輸入販売

値段勉強配達迅速

西阪母貞大商店

市内アウスラ子街二〇一、

四十三(ハラタ)二九五